

*楷書で記入し、略字などは使用しないこと。

2016年度 奨学生申請書

【大学院学生用】(年 月 日現在)

(公財)加藤朝雄国際奨学財団
理事長 加藤梅子殿奨学金の支給を受けたく、申し込みます。
また、申請書及びその他提出書類一式に記載された事項に
虚偽のないことをここに誓います。

写 真

(5×4cm)

*上半身のみで半年
以内に撮影したもの*裏面に姓名・学校名
を記入、添付のこと

氏名： _____ サインまたは印鑑： _____

フリガナ	-----											
姓 名	-----											
英 文 名	_____ Family Name					_____ First Name						
生年月日	19	年	月	日生	年 齢	満	才	性 別	男・女	結 婚	未 婚 ・ 既 婚	
					2016.4.1現在						その他 ()	
フリガナ	-----											
現 住 所	〒 ()			県 府			市			電話 ()		
2016年 4月以降 在籍 大学院	大 学 院 課 程	大学大学院 研究科 課程 年次										
	専 攻	所属講座名・研究室(ゼミナール)名等										
	入 学 日	年 月 日			入学							
	指 導 教 員	役 職 名 (フリガナ) 姓 名										
母 国 または 日本以外 の連絡先	英文表記	-----										
	氏 名	本人との関係										
	英文表記	-----										
住 所	〒 ()			国 名			電話 ()			-----		

*楷書で記入し、略字などは使用しないこと。

履 歴 書

(年 月 日現在)

(フリガナ)
姓 名

学歴等

1. 下記の学校区分に該当しない場合は、別紙または、“赤”で訂正、記入して提出すること。
 2. 該当がない箇所については「なし」と記入し、空白にしないこと。
 3. 学歴等欄にあてはまらない期間は別紙 (A4・書式自由) に詳細を記入し、空白期間のないようにすること。

学 校 区 分	学 校 名 (所在地)	正 規 年 数	入 学 ・ 卒 業 年 月	専 攻 学 科
高 校 (母国・日本) <small>該当するものに○印</small>	()	年	入学 年 月 卒業 年 月	
大 学 (母 国)	()	年	入学 年 月 卒業 年 月	
大学院修士課程 [博士前期課程] (母 国)	()	年	入学 年 月 卒業 年 月	
大学院博士課程 [博士後期課程] (母 国)	()	年	入学 年 月 卒業 年 月	
日本語学習校 (母国・日本) <small>該当するものに○印</small>	()	年	入学 年 月 卒業 年 月	
そ の 他 専 門 学 校 等	()	年	入学 年 月 卒業 年 月	
大 学 (日 本)	()	年	入学 年 月 卒業 年 月	
大学院修士課程 [博士前期課程] (日 本)	()	年	入学 年 月 卒業 年 月	
大 学 院 (2016年4月以降) 在 籍 大 学 院	大学大学院 研究科 課程 年次	年	入学 年 月 卒業見込 年 月	
兵 役	過 去	年 月 日 から 年 月 日 まで		
	将来の予定	年 月 日 から 年 月 日 まで / 不 明		
そ の 他 受 賞 歴 等				

職歴

(該当がない箇所については「なし」と記入し、空白にしないこと。また、欄が足りない場合は別紙 (A4・書式自由) に記入のこと)

勤 務 先 名 (所在地)	職 務 内 容 (役職名)	勤 務 期 間
()	()	年 月より 年 月まで
()	()	年 月より 年 月まで

*楷書で記入し、略字などは使用しないこと。

日本語の習得

(年 月 日現在)

(フリガナ)
姓 名

日本語の習得について (内容を出来るだけ詳しく記入すること。)

1. 日本語を習得しようとした動機について

2. 日本語をいつ、どこで、どのような形で学習したかを記入

学校、会社、独学等	期 間	学 習 内 容

上記表以外で記入したい事項

3. 日本語能力試験 { 1. 該当するものに○印を付すこと。
2. 「有」に○印を付けた場合は、その内容を記入すること。 }

日本語能力試験の受験 有 ・ 無 取得した日本語能力試験のレベル { }

* 楷書で記入し、略字などは使用しないこと。

身 上 書 (1)

(年 月 日現在)

(フリガナ)
姓 名

出身国住所

電話 () -

家族状況

1. 日本あるいは母国において、本人と同居していない場合（家計を異にする場合）も記入すること。
また本人と日本で同居している家族がいる場合は、※同居欄に○印を付すこと。
2. 続柄欄の兄弟姉妹は、該当するものに○印を付すこと。
3. 勤務先または学校名欄で、無職・退職・主婦の場合は、該当するものを記入すること。
4. 記入欄が足りない場合や下記の区分に該当しない場合は、別紙または、“赤”で訂正、記入して提出すること。

家族姓名 <small>姓、名の順で記入のこと</small>	続 柄	年 齢	現 住 所	勤務先または学校名	※同居
	父				有・無
	母				有・無
	兄 弟				有・無
	姉 妹				有・無
	配偶者				有・無
	子				有・無
					有・無
					有・無

奨学金受給実績

1. 2016年4月以前の卒業大学及び大学大学院・在籍大学大学院に在学期間中、受給した奨学金を最新のものから2つ記入すること。
2. 該当がない箇所については「なし」と記入し、空白にしないこと。

奨学金の名称	給 付 金 額	受 給 期 間
	年額 円	年 月 ~ 年 月
	年額 円	年 月 ~ 年 月

奨学金受給予定

1. 2016年4月以降に受給が決定している奨学金を記入すること。
2. 該当がない箇所については「なし」と記入し、空白にしないこと。

奨学金の名称	給 付 金 額	受 給 期 間
	年額 円	年 月 ~ 年 月

現在申請中の奨学金

1. 当財団以外で、受給期間が2016年4月以降の奨学金を記入すること。
2. 該当がない箇所については「なし」と記入し、空白にしないこと。

奨学金の名称	給 付 金 額	受 給 期 間
	年額 円	年 月 ~ 年 月
奨 学 金 採 用 発 表 日		年 月 日

*楷書で記入し、略字などは使用しないこと。

身 上 書 (2)

(年 月 日現在)

(フリガナ)
姓 名

経済状況

1. 2015年度の経済状況について、月額にて記入すること。
2. 各月または臨時的な状況等により1ヶ月の金額に変動がある場合は、平均した月額を記入すること。
3. 収入・支出・差額欄とも必ず記入すること。なお該当がない箇所については「0」、または「なし」と記入し、空白にしないこと。

毎月の平均収入額

(単位：円)

(1) 本国等からの仕送り						仕送り者の氏名： 続柄：
(2) アルバイト						職務内容： 期間（週2回等）：
(3) 他の奨学金						奨学金の名称： 受給期間： 年 月～ 年 月
(4) その他						内容（保証人などからの援助、配偶者からの収入等）：
収入月額合計（A）						

毎月の平均支出額

(1) 住居費						住居区分（当てはまるものに○印） 寮・アパート・持ち家・その他（ ）
(2) 授業料（+諸経費） 1ヶ月当たりの平均授業料 (実際に支払う年間費用÷12)						年間費用全額 円 授業料免除額 円 実際に支払う年間費用 円
(3) 生 活 費	食費					
	水道・光熱費					
	電話代					
	交通費					
	書籍・学用品費					
	保険料					
	その他生活費					内訳：
	その他生活費					内訳：
その他生活費					内訳：	
支出月額合計（B）						
差 額（A-B）						

氏名 _____

【自己アピール】

学習や日常生活などを通して、あなたが当財団に対してアピールできる点「日本留学の目的」、「大学院修了後に希望する進路」、「将来、日本と母国の懸け橋になるためのあなたの考える役割」を、具体的に書いてください。

(用紙が不足する場合は、本紙をコピーしてください)

「日本留学の目的」

「大学院修了後に希望する進路」

氏名 _____

【自己アピール】

学習や日常生活などを通して、あなたが当財団に対してアピールできる点「日本留学の目的」、「大学院修了後に希望する進路」、「将来、日本と母国の懸け橋になるためのあなたの考える役割」を、具体的に書いてください。

(用紙が不足する場合は、本紙をコピーしてください)

「将来、日本と母国の懸け橋になるためのあなたの考える役割」

氏名 _____

【今までの主な研究成果（公表論文または学会報告等）】

研究テーマ欄には、論文のタイトル及び、論文の概要を2～3行で説明してください。
 なお、論文は添付の必要はありません。※用紙が不足する場合は、本紙をコピーしてください。

公表 年月日	使用 言語	研 究 テ ー マ	公 表 雑 誌 名 ま た は 公 表 学 会 名 等
		_____ _____ _____	
		_____ _____ _____	
		_____ _____ _____	
		_____ _____ _____	
		_____ _____ _____	
		_____ _____ _____	

氏名 _____

【芸術系専攻等の方で、グループで一つの研究をしている場合】
全体の中での申請者の役割（内容）がわかるように説明してください。

推 薦 状

公益財団法人加藤朝雄国際奨学財団
理 事 長 加 藤 梅 子 殿

留 学 生 氏 名 _____

推薦者（指導教員・学科主任等）

所 属 機 関 _____ 職 名 _____

氏 名（自筆） _____ 印 _____